# 日本学生支援機構奨学金 予約採用候補者

(高校等で日本学生支援機構の奨学金を既に申込み済みで、採用候補者となっている方)

学校窓口に提出できない場合、以下の書類を本学にご郵送ください。 給付奨学金の採用候補となっている方は、4月21日(火)までに学校にご提出ください。 貸与奨学金のみの採用候補となっている方は、5月22日(金)が最終提出締切となります。 期限を過ぎた場合は、採用候補者としての資格が取り消されますので、十分ご注意ください。

予約採用者提出必要書類: • 令和2 年度大学等奨学生採用候補者決定通知(進学先提出用)

- ・振込口座通帳のコピー(本人口座で金融機関・店名・口座番号が確認できるもの) ≪以下該当者のみ≫
- 授業料等減免申請書提出チェックリストに記載の書類(4点)
- 給付奨学金採用候補者で自宅外通学の者: 自宅外通学であることの証明書類
- 入学時特別增額貸与奨学金関係書類(2点)

### この適知は、進学後、進学先の学校への提出が必要です。紛失しないよう大切に保管してください。

#### 令和2年度 \*者決定通知

【進学先提出用】

令和元年12月●日

登録番号	99999901-10	00-00999	
* = *	3 年	10 組	
7 4 4	出席番号	A000001	
氏 名	学校用 見2 (カ゚ツコウヨウ ミホ		

# 交付書類コード=F

※ コードにより交付される書類が異なりま す。封筒の裏面にてご確認ください。

独立行政法人日本学生支援機構

採用候補となっている奨学金の種類を ご確認ください。

### 選金結果について

		給付獎学金	貸与奨学金		
		新刊关于坚	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
	国籍・在留資格等	0	0	_	_
	家計に関する基準	0	0	_	
要件機器等 の内訳	学業成績・学修意欲に関する基準	0	0	_	-/
	高卒後の期間、高卒器定合格(見込)	0	0	_	
	必要書類の提出	0	0		
	上記を踏まえた選考結果	候補者決定	候補者決定	_	_

- は対象外であることを表します。
- 「必要書類の機出」の「必要書類」とは、「奨学金維期書」、マイナンパーを提出できない場合の「所得証明書」等又は国 関する証明書(該用者のみ)等です。

2、採用鉄橋省となった美子重の内谷について					
		給付獎学金	第一種奨学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別權數貸与獎字查 (有利)子)
利用条件		支援区分:第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用:可 猶予年限特例:対象		日本政策金融公庫の 「国 の報告 こ の申 込:不要
	貸与額	***************************************	最高月額	月額120,000円	一時至500,000円
申込時の 選択内容	返還方式	***************************************	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
	保証制度	***************************************	機関保証	人的保証	人的保証
	科学の課定が指	***************************************	*******	利率見直し方式	利率見直し方式

- 納州保予金の月期は「利用条件」機に転載の「支援区分」、進予先の学校の学校復興、数量者(国公弘)及び通学形態(自宅通学・自宅 外通学)により変まります。また、納州保予金の支援区分に「申」和がある人で生活保護任業の自宅から通学する場合、又は、児童養養 施取等から通学する場合の納州保予金の月期は、月期責(「本人保管用」集業の、参照)に数載の( )内の金額となります。なお、支援 区分は、家計の状況により毎年度10月に見直されます。 (資本保予金に係る「申込時の選択内容」に数載の内容は、「進学展」の提出時に成めて選択し直すことができます(「進学展」の提出に より内容が確定し、その後は変更できない等の制度が発生することがあります)。詳細は、「保用保護者のしおり」を確認してください。 第一種保予金の資本月期は、進学気の学校の学校確認、設置者(国公弘 及び通学形態(自宅通学)と呼び発学)により変まる金額(「本 人保管用)基準4、参照)の学から「通学展」にて選択します。ただし、第一種保予金の「利用条件」機に「最美月類利用・不可」と称 字されている場合、「最美月額」は利用できません(「最美月額以外の月額」からの選択となります)。また、給付保予金を保せて利用する場合は、第一種保予金の資本月額が制度されます。

#### (注意事項)

- ① 本紙と併せて配付される「採用機械者のしおり」を必ず読んでください。
- ② 裏面に記入のうえ、進学後すみやかに進学先学校に提出し、期限内に手続きをしてください。

国の教育ローンの申込:「必要」となって いる場合は、裏面を確認し、下記書類2点 をあわせてご提出ください。準備できな い場合や貸与が不要な場合は辞退してく ださい。

- ①「入学時特別増額貸与奨学金に係る申 告書」(通知書に同封)
- ②融資できないことが記載された日本政 策金融公庫発行の通知文のコピー

# 【進学後記入欄】 学部、学科 (フリガナ) 压名 選学後の 作所 連絡先 雅15 (本人)

## 全て記入してください。

学籍番号が不明な場合は空欄で構いません。 ※進学届提出時には学籍番号の入力が必要と なりますので、識別番号交付時に学籍番号を お知らせします。

#### 1. 奨学会振込口座について (全員次の口にチェック)

		採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に設けました。
2	. 給付	奨学金について (給付奨学金の採用模補者となっている人は、いずれか1つのロにチェック)
	$\overline{\Box}$	選学届にて「自宅通学」を選択します(入学月において自宅通学となるため)。 選学届にて「自宅外通学」を選択します(入学月において自宅外通学となるため)。 ついては、入学月において自宅外通学であることの証明書題を添えて本紙を提出します。
3	. <b>g</b> /	奨学金について
	(I) J	学時特殊理難貿与奨学金
	(	大学時特別増額貸与奨字法の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の中込:必要」

- 学時勢別増額賃与奨学金を利用します。
  - ては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
  - ① 「人学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)
  - ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー (圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)
  - 学時特別増額賃与奨学金を辞退します(必要書類が調えられなかった場合を含む)。
- **証制度** (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、<u>次のどちらかの口にチェック</u>)
- E帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確 、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
- \*学展の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します(条件を備たす人に承諾を得ら
- かった場合を含む)。

# 必要な個所全てにチェックして ください。

- 1. 奨学金振込口座について(全員)
- 2. 給付奨学金について(給付奨学金の採用 候補者のみ)

自宅外通学を選択した場合は、自宅外通 学であることの証明書類を併せてご提出 ください。

- 3. (1)入学時特別増額貸与奨学金について (入学時特別増額貸与奨学金の利用条件 で「国の教育ローンの申込:必要」と印字 のある者のみ)
  - (2) 保証制度について (人的保証選択者 のみ) 連帯保証人および保証人に保証を 引き受ける旨承諾得ることが必要です。 承諾を得ることができない、または保証 人が選仟できない場合は、機関保証に変 更してください。

## この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和2年 決定通知 【本人保管用】 令和元年12月●日

99999901-100-00999 3 年 10 81 A000001 学校用 夏本 名

独立行政法人 日本学生支援機構



本機構は、あなたを下影のとおり令和2年度大学等奨学生採用級補者に決定しました。 ついては、あなたが令和2年度に本機構奨学金対象の学校に選学(高等専門学校3年次生の場合は本機構奨学金対象の高等専門学校3年次生の場合は本機構奨学金対象の学校に選挙。以下同じ。) し、学校の定める期 接までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生として採用し、奨学金の振込みを開始します。

#### 選考結果について

		給付奨学金	貸与奨学金		
		施州天子里	併用貸与	第一種奨学金	第二種奨学金
	国籍・在御資格等	0	0	0	0
WI 44 TID BY 80	家計に関する基準	0	×	0	0
要件機器等	学業成績・学修意欲に関する基準	0	×	×	0
ANNARY B	高卒後の期間、高卒郡定合格(見込)	0	0	0	0
	必要書類の提出	0	×	×	×
Ŀ	上記を踏まえた選考結果		不採用	不採用	不採用

ことを表します。 「必要参加の機能」の「必要参加」とは、「費字会議報告」、マイ

### 2. 採用機補者となった奨学金の内容について

		給付獎学金	第一種獎学金 (無利子)	第二種奨学金 (有利子)	入学時報別權數貸与獎学金 (有利子)
利用条件		支援区分:第 I 区分◆ 社会的養護を必要とする人	最高月額利用:不可 猶予年服特例:対象外		日本政策会融公庫の 「国の教育ローン」 の申込:必要
	貸与額	***************************************	最高月額以外の月額	月輟120,000円	一時金500,000円
申込時の	返還方式	*********	所得連動返還方式	定額返還方式	定額返還方式
選択内容	保証制度	*********	機関係証	人的保証	人的保証
	种理定法	********	************	利率見直し方式	利率見直し方式

進学届を提出する際に必要です。

大切に保管ください。

ください。

るもの。

紛失した場合は再発行が必要となります。

給付奨学金採用候補者で自宅外通学の方

契約者または入居者欄に学生本人氏名の記載がある アパート等の賃貸借契約書のコピーを併せてご提出

●契約日・入居日・契約期間・契約内容が確認でき

今後の必要手続等については、裏面の「重要事項」にて確認してください。